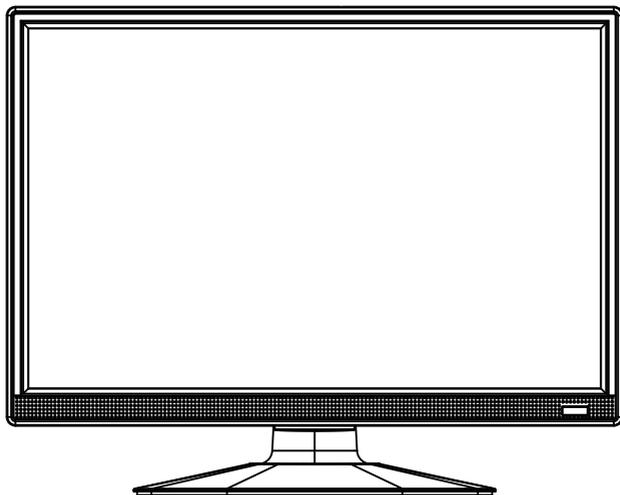


# 15.4V型 液晶テレビ 1波

## SP-154TVD-01

一般家庭用



- この度はお買い上げ頂きありがとうございます。
- この取扱説明書は、本製品の使用上の注意事項及び警告事項について詳しく記載しています。
- 本製品をご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読み頂き、内容を十分にご理解された上で事故が起こらぬように記載内容に従って正しくご使用願います。
- 本製品は一般家庭用に開発された商品です。事故や故障の原因にもなりますので業務用としては絶対に使用しないでください。
- また、一度お読みになった後も必要時にいつでも確認できるようにすぐに取り出せる場所へ大切に保管してください。
- 製品改良のため、予告なしにデザイン・仕様を一部変更する場合があります。予めご了承願います。

# もくじ

## はじめに

安全上のご注意 .....	3-4
各部の名称 .....	5
各部の名称（リモコン） .....	6
リモコンの準備 .....	7
スタンドの取付／壁掛け使用 .....	8
アンテナの接続 .....	9
miniB-CASカードの準備 .....	10
電源の接続と操作 .....	11

## テレビの視聴

チャンネルの初期設定 .....	12-14
電源の入れ方 .....	15
入力の切り替え .....	15
チャンネル選択方法 .....	15
音量を調節する .....	15
消音 .....	15
音声切り換え方法 .....	15
チャンネルリスト .....	16
字幕の設定 .....	16
映像モードの設定 .....	16
番組表 .....	16
番組情報 .....	17
画面設定 .....	18
各種設定 .....	19

## USBメディアの再生

基本操作 .....	20
再生中にできるリモコン操作 .....	21
操作パネル - 画像 .....	22
操作パネル - 音楽 .....	23
操作パネル - 動画 .....	24

## 外部機器の接続

HDMI端子を用いた接続（高画質出力） .....	25
映像・音声入力端子での接続（標準画質） .....	25
外部機器での視聴方法 .....	26
ヘッドホンの接続方法 .....	26

## その他

故障かも？と思った場合 .....	27-28
製品仕様 .....	29
保証とアフターサービスのご案内 .....	30
保証書 .....	31

# 安全上のご注意

製品及び取扱説明書にはお使いになる方や他の方への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全にお使い頂くために重要な内容を記載しています。次の内容（表示、図記号など）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

## 表示の説明



### 警告

「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容」を示しています。



### 注意

「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される内容」を示しています。

## 図記号の意味について



「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止事項は、の中や近くに文章や絵で示しています。



「必ずすること」を意味しています。具体的な強制事項は、の中や近くに文章や絵で示しています。



### 警告

-  電源プラグを抜く際は、必ずプラグ本体を持って行ってください。
-  濡れた手でプラグに触れないでください。感電の危険があります。
-  電源コードの損傷やプラグの発熱に気付いた場合は、すぐに電源を切り、プラグが冷めてからコンセントから抜いてください。コードを引っ張らないでください。
-  落雷時は、製品に触れないでください。誘導雷により感電する可能性があります。
-  製品の上に金属物や水入りの容器を置かないでください。火災や感電の原因となります。
-  製品内部に金属、可燃物、水分などが入ると、感電や火災の危険があります。
-  製品を落としたり、キャビネットが破損した場合は、直ちに電源を切り、プラグを抜いてください。
-  製品や電源コードの内部に異物を差し込まないでください。
-  電源コードを延長したり、無理に曲げたり、束ねたり、引っ張ったり、上に重いものを載せないでください。
-  通風孔（放熱用の穴）をふさがないでください。内部の発熱による事故の原因となります。
-  裏蓋は絶対にはずさないでください。高電圧部分があり、感電の危険があります。
-  以下の場合は、ただちに電源を切りプラグを抜き、購入された販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。ご自身の修理は危険ですので、絶対に行わないでください。
  - 機器を落としたり衝撃を与えて破損した場合
  - 機器の内部に異物が入った場合
  - 高温になるものの近くに置いた場合
  - 液体・煙・異常音・異臭が発生した場合
  - 機器が雨や湿気にさらされた場合
  - 電源コードやプラグが損傷した場合
  - コードを継ぎ足すなど改造を行った場合
  - トラブルシューティングで解決できない場合

# 安全上のご注意

## ⚠ 注意

### 設置場所について

- ❗ 平らで水平な安定した場所に設置してください。不安定な場所では転倒・落下の恐れがあり、怪我の原因となります。
- ❗ 湿気やほこりが多い場所、油煙や湯気がかかる場所は避けてください。火災や感電の原因となることがあります。
- ❗ 直射日光が当たる場所や高温となる場所に設置しないでください。火災や故障の原因となります。

### 取り扱いについて

- ❗ 液晶パネルに衝撃を与えないでください。破損による怪我や故障の原因となります。
- ❗ 音量の上げすぎにご注意ください。長時間大音量で聴取すると、聴力に影響を及ぼす可能性があります。

### ❗ 内部の発熱を防ぐため、以下の使用は避けください

- 製品を仰向け・横向き・逆さまにすること。
- 押し入れや本棚など、通気性の悪い狭い場所に置くこと。
- テーブルクロスを掛けたり、カーペットや布団などの上に置くこと。

### ❗ 移動時・長期不使用時・お手入れ時

移動する際は、電源プラグおよび外部接続をすべて外してください。

旅行などで長期間使用しない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れの前には、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

## ⚠ 使用上の注意

### ● 液晶パネルのドット欠けについて

液晶パネルには、一部に点灯しないドットや常時点灯する輝点が現れることがあります。これは液晶の製造上の特性によるもので、故障ではありません。

### ● 本体の温度上昇について

長時間ご使用になるなどすると、パネル表面や上部が熱をもつ場合があります。触ると熱く感じることがありますが、正常動作の範囲内です。なお、熱で変形しやすいディスク類などを上に置かないでください。

### ● 設置環境の室温について

低温時には、液晶の特性により画像がぼやけたり動きが滑らかに見えなくなることがありますが、これは故障ではなく、室温が通常程度に戻れば解消します。

### ● 輸送時の取り扱い

本体を横向きにした状態で運ぶと、液晶パネルの破損や表示不良が生じるおそれがあります。横倒しでの輸送はお避けください。

### ● ゲーム機器との接続について

ガン型コントローラなどを使用するゲーム機種によっては、本製品に対応していない場合があります。詳細は各ゲーム機・コントローラの取扱説明書をご確認ください。また、操作に対する表示がわずかに遅れて感じられることがあります。これはデジタル処理に伴う信号遅延によるもので、故障ではありません。ゲームの種類や内容によっては、画面の一部が欠けて表示される場合があります。

### ● お手入れについて

お手入れの前には、必ず本製品および接続機器の電源を切り、プラグをコンセントから抜いてください。柔らかい布で軽く乾拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で湿らせて固く絞った布で拭いた後、乾いた布で仕上げてください。

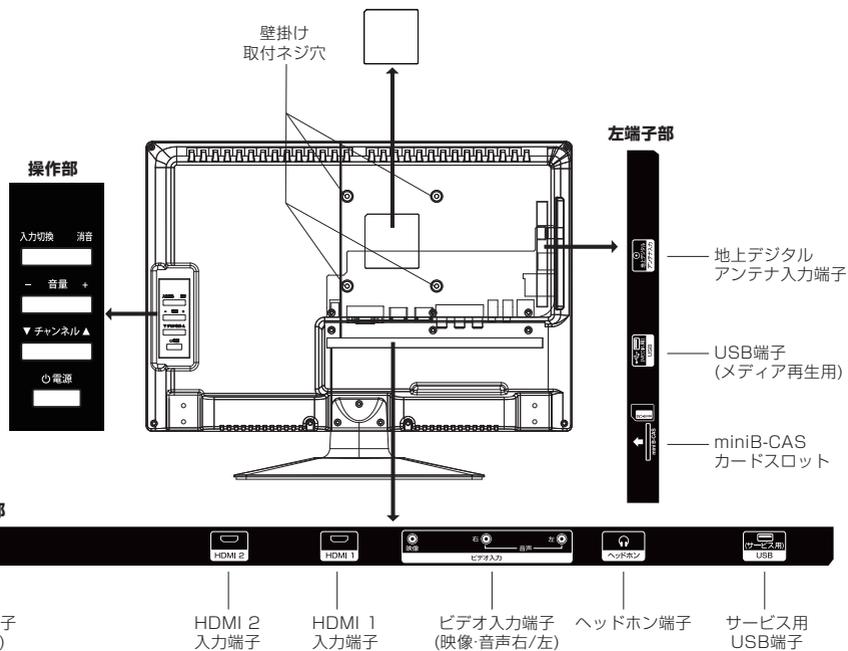
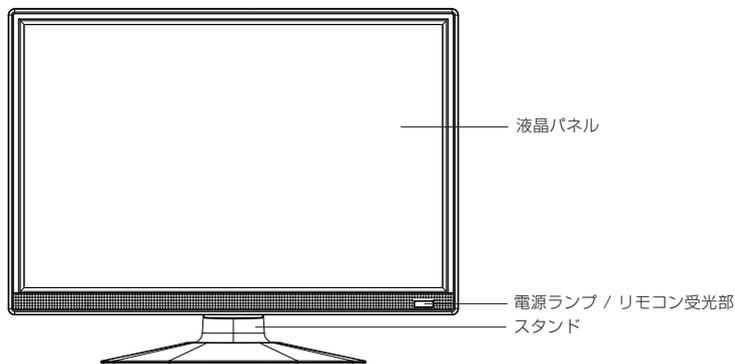
### ※ キャビネットの変質・破損・塗装剥がれを防ぐため、以下をお守りください。

- ・ ペンジン、シンナーは使用しないでください。化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書きに従ってください。
- ・ 殺虫剤や揮発性の薬剤を吹きかけないでください。また、ゴム製品や粘着テープ、ビニールなどを長時間接触させないでください。
- ※ 液晶パネル表面は薄いガラス板にコーティング加工されています。保護のため、以下にご注意ください。
- ・ 硬いものや先の尖ったものでパネルを強く押しついたり、こすったりしないでください。傷や変色の原因となります。
- ・ パネル表面に結露などの水滴や液体が付着したまま使用しないでください。色むらや変色を引き起こすことがあります。
- ・ 汚れを拭くときは、木くすの出る布や化学ぞうきんなどを使用しないでください。パネルを傷つけるおそれがあります。

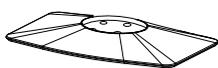
### ● 本製品を破棄する場合

一般の廃棄物とは一緒にせず、ゴミ廃棄場に捨てないでください。廃棄の際は、お住まいの地方自治体の定める条例・規則に従って適切に処分してください。

# 各部名称



## <付属品>



スタンド



ネジ (4本)



miniB-CASカード



ACアダプター

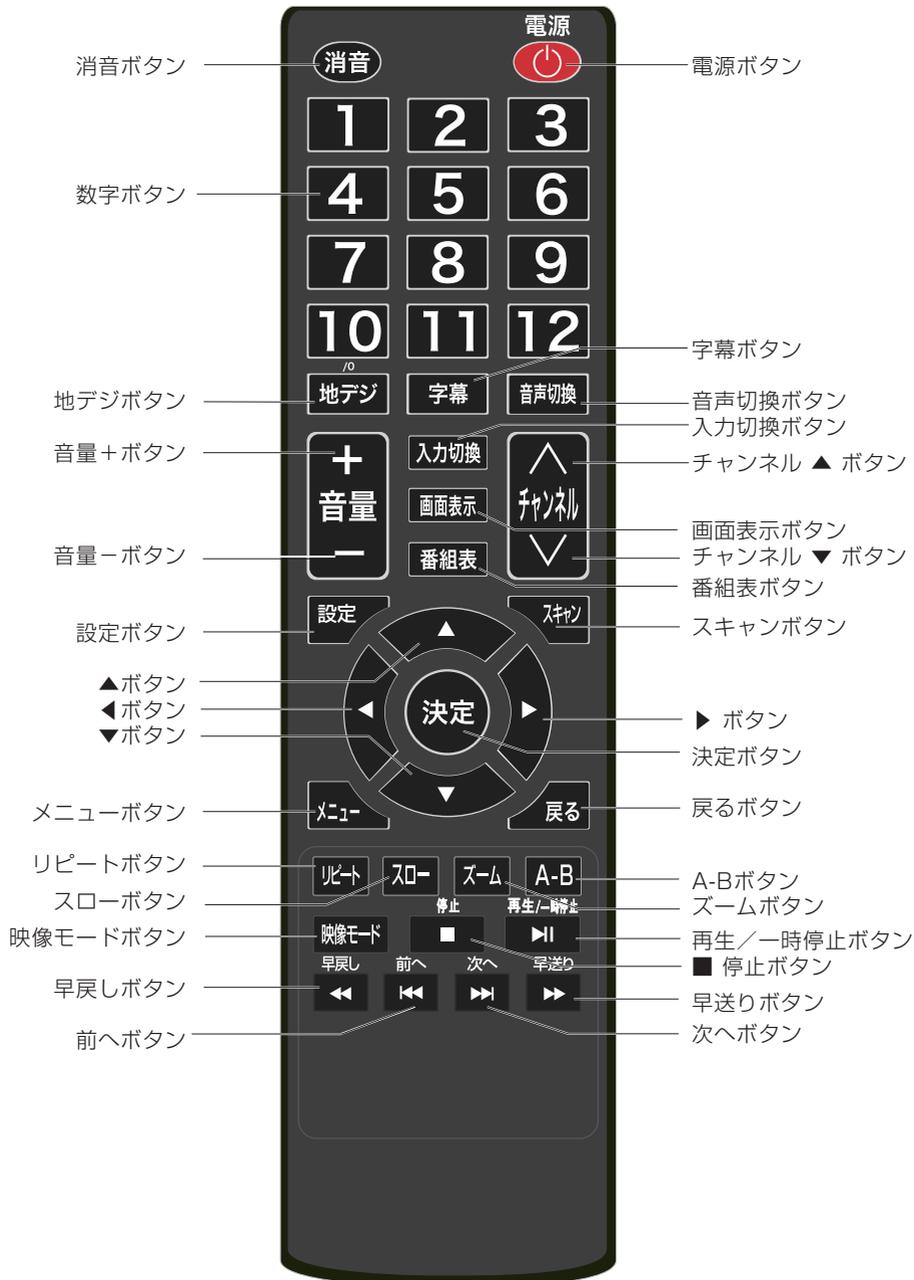


リモコン



単4形乾電池 (2本)

# 各部名称(リモコン)



# リモコンの準備

## • リモコン用乾電池の入れ方

### 1. 電池カバーを外す

リモコン裏側のレバー部分を押しながら持ち上げ、電池カバーを外します。

### 2. 付属の単4形乾電池2本（動作確認用）を入れる

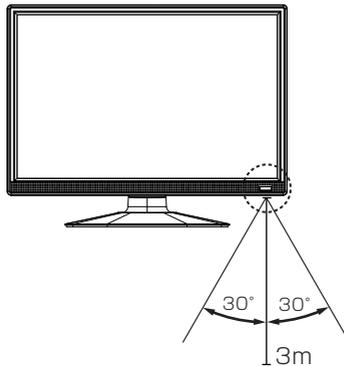
- プラスとマイナスの向きを確かめて、正しくセットしてください。
- 付属電池は動作確認用のため、早めに新しい乾電池と交換してください。

### 3. 電池カバーを元に戻す

電池をセットしたら、カバーを元の位置にはめて閉じます。

## • リモコンの使い方

- リモコンは、必ずリモコン受光部に向けて操作してください。
- リモコンの受光範囲は、受光部から約3m以内で、左右および上下ともに30°程度の角度内が目安です。



## ▲ 注意

- 乾電池の誤った扱いは、液もれや破損の原因になります。以下の点にご注意ください。
- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 異なる種類の乾電池（マンガン電池・アルカリ電池など）を同時に使わないでください。
- 乾電池は向きを確認し、正しくセットしてください。
- 長期間使わない場合は、乾電池を本体から取り外してください。
- 電池は分解・加熱・ショートさせたり、火の中に入れてたりしないでください。

# スタンドの取付/壁掛け使用

## • スタンド取付け

### ▲ 注意

- テレビを持ち上げる際は、液晶画面部分を持たないようにしてください。
- 液晶画面を保護するため、堅い机などの上に柔らかい布を敷いて作業を行ってください。
- スタンドの取付け作業前には、必ず電源を切ってください。

1. 同梱のスタンド取付け用ネジ（4本）とスタンドをご準備ください。

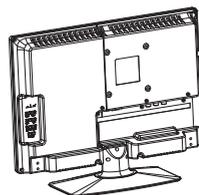
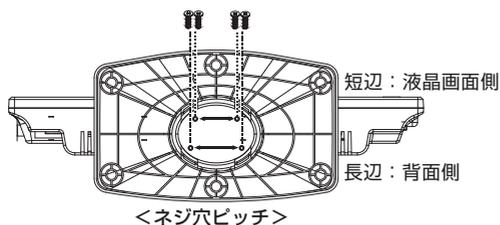


スタンド



スタンド取付け用ネジ（4本）

2. スタンドの向きを確認し、本体に取り付けます。  
付属のスタンド取付け用ネジ4本で確実に固定してください。

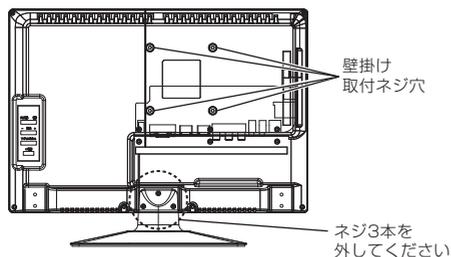


## • 壁掛け設置について

### ▲ 注意

- 本品は市販の壁掛け金具を使用し、壁面への取り付けが可能です。
- 設置される壁の強度をあらかじめご確認ください。
- 壁掛け金具の取付け作業は、専門の施工業者に依頼してください。
- 不適切な取り付けは、テレビの落下による受傷や重大な事故の原因となることがあります。

本品はVESA規格 75mm×75mm（ネジ規格：M4×7mm、4本使用）に対応しています。



- 壁掛けでご利用の際は、スタンドを取り外してください。
- 液晶パネルを傷つけないよう、取扱いにご注意ください。
- 外したネジは、スタンドを再取り付けの際に必要となります。スタンドとともに保管してください。

# アンテナの接続

本製品では地上デジタル放送を受信できます。安全にご使用いただくため、以下の点を確認し、適切に設定してください。

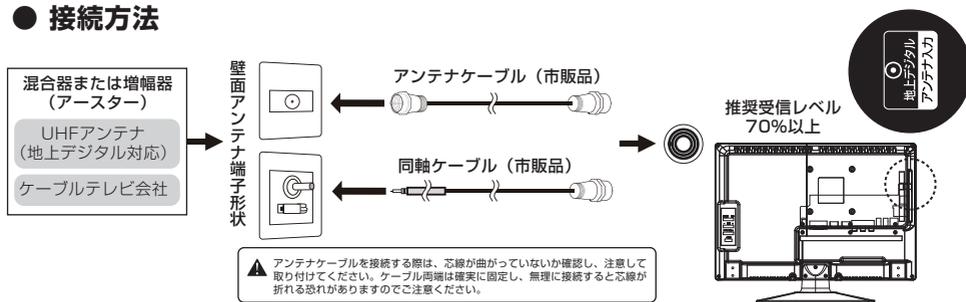
## ● アンテナに関するご注意

- ・ UHF アンテナ（地上デジタル用）が正しく設置されているかご確認ください。UHF アンテナがない場合、地上デジタル放送は視聴できません。アンテナの購入や設置については、家電量販店や専門業者へご相談ください。
- ・ 設置されたアンテナの受信レベルが弱い（低い）と、画面にモザイク状の乱れやノイズが発生したり、映像が表示されない場合があります。その際は、アンテナの位置調整・方向の見直し、ブースター（電波増幅器）の追加などが必要になることがあります。
- ・ 集合住宅でアンテナやブースターを使用している場合、他の居室に影響が出る恐れがありますので、事前に管理者へお問い合わせください。

## ▲ 注意

〈CATV（ケーブルテレビ）で地上デジタル放送をご視聴されるお客様へ〉  
CATV の配線方式や接続方法は各ケーブルテレビ会社によって異なります。  
詳細はご契約のケーブルテレビ会社へご確認ください。

## ● 接続方法



## ▲ 注意

- ・ 室内側（壁）のアンテナ端子形状の確認  
設置環境により壁側アンテナ端子の形状は異なります。接続の際は、お使いになるアンテナケーブル（市販品）の端子形状をご確認ください。（本機側の端子はF型コネクターです）
- ・ 室内側（壁）のアンテナ端子と本機のアンテナ端子を接続  
上図を参考に、まず壁のアンテナ端子にアンテナケーブル（市販品）を接続した後、本機のアンテナ端子に確実に接続してください。

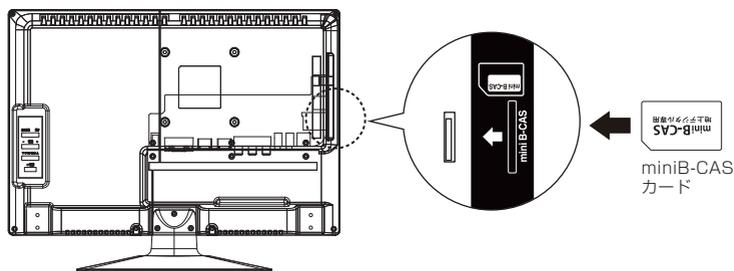
## miniB-CAS カードのご準備

地上デジタル放送をご視聴になる場合、miniB-CASカードの常時挿入が必須です。  
カードが挿入されていない場合は、ワンセグ放送のみ受信可能です。

### ● 挿入方法

図を参照のうえ、miniB-CASカードのラベル面を背面側に向け、「カチッ」と音がするまでまっすぐ差し込んでください。

※miniB-CAS カードの取り扱い詳細は、カード同封の案内用紙をご覧ください。



<本体背面からの操作>

### ▲ 注意

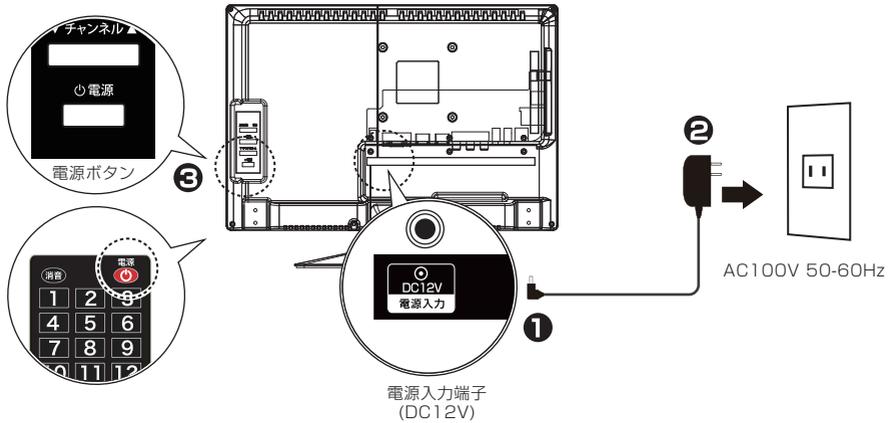
- カードの抜き差しは、必ず本体の電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
- miniB-CAS カードスロットには、カード以外のものを絶対に挿入しないでください。
- miniB-CAS カードのIC（集積回路）部分には直接触れないでください。

# 電源の接続と操作

1. 付属のACアダプターを背面の電源端子に接続し、壁のコンセントに差し込むと、前面の「電源ランプ」が赤く点灯します。
2. 本体背面の「電源」ボタン、またはリモコンの「電源」ボタンを押してください。「電源ランプ」が赤から緑に変わり、電源が入ります。

※長時間で使用されない場合は、電源プラグをコンセントから抜いておくことをおすすめします。

## ● 操作方法



## ● チャンネルの初期設定

本機を購入後、初めて起動すると、画面に<インストールガイド>または<チャンネルサーチの開始>が表示されます。以下の手順に従い、チャンネルの登録を完了させてください。

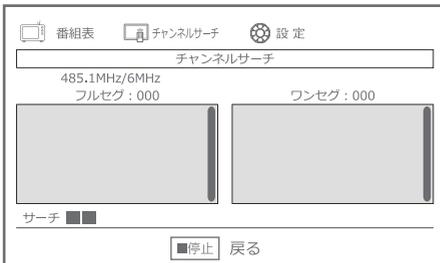
### ▲ 注意

チャンネル設定前に、以下をご確認ください。

- ・電源プラグが正しく接続されていること
- ・アンテナケーブルが正しく接続されていること
- ・miniB-CASカードが正しく挿入されていること

### 初めてご使用になる前のチャンネルサーチ手順

1. 電源を入れると【インストールガイド】が表示されます。リモコンの「決定」ボタンを押すと、チャンネルの自動サーチが開始されます。



※チャンネルサーチはCATV帯もサーチしますので多少時間がかかります。

2. 検索終了までお待ちください。  
チャンネル検索終了後、番組の登録が成功すると、登録された番組が一覧に表示されます。

### <チャンネル受信成功/登録中>



※検索バーが右側までいっぱいになると、自動で終了して保存します。

### <登録が失敗した場合>



※チャンネル登録が電波受信不良により失敗した場合、初期設定画面に戻ります。

以下の項目を確認後、リモコンの「決定」を押し、再度チャンネルサーチを実行してください。

- ・B-CASカードは正しくセットされていますか？
- ・接続中のアンテナは地上デジタル放送の電波を受信できていますか？

# テレビの視聴

## <設定後も放送が正常に表示されない場合>

初期設定完了後、チャンネルサーチにより登録された番組が表示されます。

「番組がまったく映らない」「画面が乱れる」といった現象が発生する場合、地上デジタル放送の受信方法やアンテナ設置に問題がある可能性があります。以下の項目をご確認ください。

### デジタル放送の受信方法について (チャンネル登録ができない場合)

- ・屋外アンテナをご利用の場合：  
使用中のアンテナが地上デジタル放送対応のUHFアンテナ、もしくはVHF/UHF混合アンテナであるか確認してください。  
(詳細は、最寄りの電気店またはアンテナ設置業者にお問い合わせください。)
- ・ケーブルテレビ(CATV)または共同視聴システムをご利用の場合：  
地上デジタル放送を視聴するため、バススルー方式による受信に対応しているか、契約先のCATV会社またはシステム管理者に確認してください。

### デジタル放送の受信レベル確認 (チャンネル登録後も画像・音声に問題がある場合)

- ・受信レベルが30%未満の場合：  
アンテナの設置場所不適切、電波強度不足、電波障害などが考えられます。  
この場合、最寄りの電気店、アンテナ設置業者、共同アンテナ管理者またはCATV会社に相談してください。
- ・受信レベルが50%以上の場合：  
アンテナケーブルなどの接続に誤りがないか確認し、必要に応じてチャンネルサーチを再度実行してください。

## 地上デジタル放送の受信方式について

本機はフルセグ放送とワンセグ放送を自動で切り替える機能を備えています。フルセグ受信レベルが低い環境では、受信方式が頻繁に切り替わり、画面がフリーズする場合があります。このような現象を回避するには、設定メニューで受信方式をワンセグに固定してください。

### 設定手順：

リモコンの「メニュー」ボタンを押し、表示されたメニューから「◀▶」で「設定」を選択し、決定ボタンを押します。

→ 「▲▼」で「受信切替」を選択

→ 「▶▶」で「ワンセグ」を指定

→ 「メニュー」または「戻る」を押して番組視聴画面に戻ると、設定が適用されます。

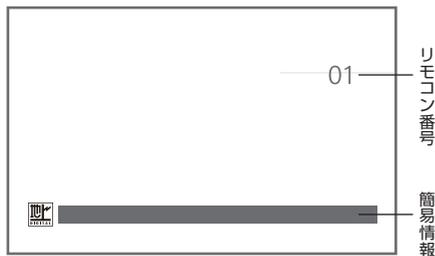
### ▲ 注意

ワンセグ放送は携帯端末(5インチ前後)向けに設計された低データ量の放送方式であるため、本機で視聴するとフルセグ放送に比べて画質が粗く表示されます。

これは製品の不具合ではなく、仕様によるものですので、あらかじめご了承ください。

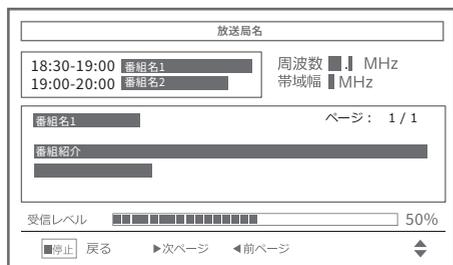
## <アンテナ受信レベルの確認方法>

1. 番組視聴中に、リモコンの情報（INFO）ボタンを押すと、チャンネルの簡易情報が表示されます。



※画面はしばらくすると消えます。

2. 簡易情報表示中に、表示ボタンをもう一度押すと、受信レベル確認画面が表示され、受信レベルを確認できます。



3. リモコンの「■停止」または「戻る」ボタンを押すと、番組視聴画面に戻ります。

## ▲ 注意

アンテナの受信レベルが低い場合、「テレビが映らない」「画面が乱れる」「音声のみになる」などの不具合が生じることがあります。地上デジタル放送を安定してお楽しみいただくには、十分な受信レベル（推奨70%以上）が得られる場所へのアンテナ設置および方向調整を行ってください。

※屋外アンテナの設置位置や方向の調整は高所作業となるため危険です。アンテナ設置業者または電気店にご相談されることをお勧めします。

※以下の放送は受信・視聴できません：

- 地上アナログ放送
- BS/CS放送
- データ放送
- 緊急警報放送

## ● 電源の入れ方

電源ボタンを押します。

前面の電源ランプが赤色から緑色に点灯し、電源がオンになります。

## ● 入力の切り替え

1. リモコンの「入力切換」ボタンを押すと、入力モードが切り替わります。

入力切換
地デジ
HDMI1
HDMI2
ビデオ
USB
決定

2. 「▲▼」で「地デジ」を選択し、決定ボタンを押してください。

## ● チャンネル選択方法

- ・リモコンのチャンネルボタンを押すと、チャンネルサーチで登録されたチャンネルが「主番号」順に切り替わります。

※本書では、3桁のチャンネル番号の末尾が「1」の番号を「主番号」と呼びます。  
(例：051、081)。

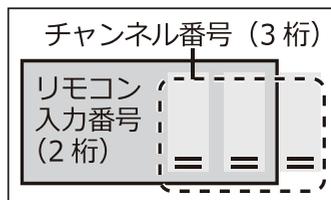
- ・番組視聴中に「決定」ボタンを押すと、チャンネルリストが表示されます。

「▲▼」で視聴したいチャンネルを選択し、「決定」ボタンを押すと、その番組に切り替わります。

- ・リモコンの数字ボタンで直接チャンネル番号(主番号)を入力すると、約3秒後に指定したチャンネルに切り替わります。

※無効な番号を入力した場合は、チャンネルは切り替わりません。

### <操作例>



チャンネル「021」を視聴する場合、リモコンの数字ボタンで「2」、または「0」→「2」の順に入力します。

※チャンネル「023」を選択する場合は、決定ボタンでチャンネルリストを表示し、▲▼ボタンで「023」を選んで決定ボタンを押してください。

※チャンネルサーチで登録されていないチャンネルは視聴できません。チャンネルが見つからない場合は、アンテナ接続を確認した上で、再度チャンネルサーチを実行してください。

## ● 音量を調節する

「+音量-」ボタンを押して音量を調節します。音量レベルは0か5100です。

## ● 消音

「消音」ボタンを押します。もう一度押すと元の音量になります。

## ● 音声切り換え方法

1. 「音声切換」ボタンを押すと、音声切り換えメニューが表示されます。



2. 「▲▼」ボタンで、以下のいずれかの音声を選択できます。

※番組によっては、この機能に対応していない場合があります。

# テレビの視聴

## ● チャンネルリスト

1. 番組視聴に「決定」を押すと下記画面が表示されます。



※受信切替が「自動」に設定されている場合、リモコンの入力切替ボタンでワンセグ/フルセグを切り替えることができます。

2. 「▲▼」ボタンで視聴したいチャンネルを選び、「決定」ボタンを押すと、その番組に切り替わります。

## ● 字幕の設定

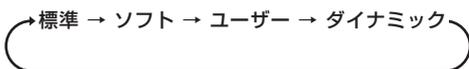
「字幕」を押します。

字幕が ON/OFF に切り替わります。

※番組によつてはこの機能は使えません。

## ● 映像モードの設定

「映像モード」ボタンを押すたびに、以下の順でモードが切り替わります。



## ● 番組表

1. 「番組表」ボタンを押します。

テレビ番組を視聴中にリモコンの「番組表」ボタンを押すと、現在視聴中のチャンネルの番組表が表示されます。

電子番組表の表示中は、該当するタグを操作することはできません。

リモコンの「▲▼」、または本体の CH▲、CH▼ボタンでカーソルを動かせます。

2. リモコンの「▲▼」ボタンを使って番組を選び、「◀▶」を押すと、番組の詳細を表示できます。

3. 前の画面に戻るには、「戻る」ボタンを押してください。

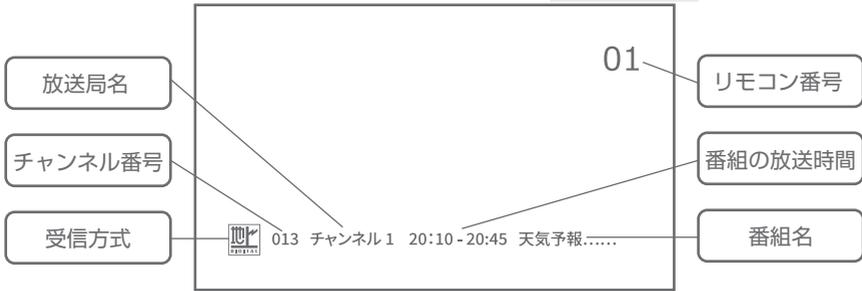
### ▲ 注意

- ・番組表の取得・表示には時間がかかる場合があります（特に、購入後初回起動時や再サーチ直後）。
- ・番組の中止・変更・延長などにより、実際の放送内容が番組表と一致しないことがあります。

# テレビの視聴

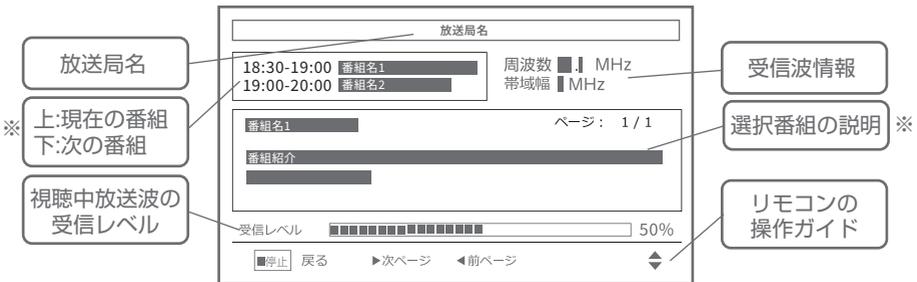
## ● 番組情報

1. 番組視聴中に、リモコンの「画面表示」ボタンを押すと、以下のチャンネル簡易情報が表示されます。



※表示は一定時間後に自動で消えます。

2. 簡易情報表示中に、もう一度「画面表示」ボタンを押すと、視聴中の番組の詳細情報が表示されます。(※は番組によっては表示されない場合があります。)



3. リモコンの「■停止」または「戻る」を押して視聴画面に戻ります。
- 番組情報の表示および詳細データの読み込みには、時間を要する場合がございます。
  - 情報取得の時期により、最新の内容が反映されていないことがあります。

## ● 画面設定

1. 「設定」を押すと、下記設定画面が表示されます。



2. 「▲▼」ボタンで項目を選択、「決定」を押すとサブメニューが表示されます。
3. 「▲▼」ボタンで設定します。
4. 「戻る」で前の画面に戻ります。

### 映像モード

お好みに合わせて画質を調整できます。

1. 「◀▶」で標準/ソフト/コーザー/ダイナミックを選択してください。
2. 「戻る」で戻ります。

※ユーザーに設定した場合は、コントラスト、明るさ、色の濃さ、シャープネスを設定することができます。「▲▼」で選択し、「◀▶」で調整します。

### 色温度

お好みに合わせて色温度を設定します。

1. 「◀▶」で標準/暖色/コーザー/寒色を選択してください。
  2. 「戻る」で戻ります。
- ※コーザーに設定した場合は、赤/緑/青を設定することができます。「▲▼」で選択し、「◀▶」で調整します。

### 画面サイズ

画面サイズを設定します。

1. 「▲▼」で自動/4:3/16:9/16:10を選択してください。
  2. 「戻る」で戻ります。
- ※映像の種類と画面サイズによっては、調整できない場合があります。

## ● 各種設定

1. 「メニュー」を押します。  
下記画面が表示されます。



2. 「◀▶」で番組表、チャンネルサーチ、設定の項目を選択し、「決定」を押すとサブメニューに入ります。
3. 「▲▼」を押してサブメニューを選択し、「◀▶」で設定します。
4. 「■停止」または「戻る」で戻ります。

- **番組表**  
決定ボタンを押すと、番組表が表示されます。
- **チャンネルサーチ**  
決定ボタンを押すと、自動的にチャンネル検索が実行されます。
- **設定**
  - ① 解像度：表示解像度を選択します（480i／480p／720p／1080i／1080p）。
  - ② 受信切替：受信モードを「自動／ワンセグ／フルセグ」から選択します。
  - ③ 工場出荷設定：設定を工場出荷時の状態に戻します。
  - ④ デバイス情報：システム情報を表示します。
  - ⑤ ファームウェア更新：更新データがある場合に使用します（通常時は使用不可）。

# USBメディアの再生

## ● 基本操作

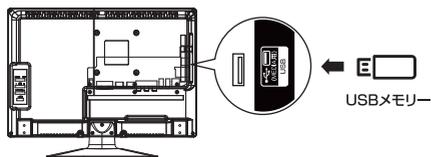
本機では、USBメモリに保存されたJPEG画像、MP3/WMA音声、およびAVI動画ファイル（最大解像度720×480）を再生できます。

### ⚠ 注意

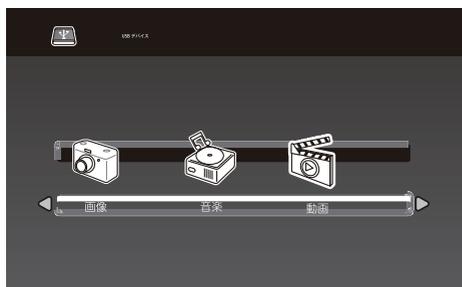
- ・本機ではUSBメモリ内のデータ削除はできません。
- ・対応ファイルシステムはFAT32形式のみです。
- ・ファイル形式が対応していても、記録状態によっては再生できない場合があります。

### 操作方法

1. USBメモリを本体背面のUSBポートに挿入してください。



2. リモコンの「入力切換」を押します。
3. 「▲▼」ボタンでUSB選択し、「決定」を押すと、下記画面が表示されます。



 画像：画像データ選択機能

 音楽：音楽データ選択機能

 動画：動画データ選択機能

※対応していないファイル形式やコーデックの場合、正常に表示されないことがあります。

4. リモコンの「◀▶」で各アイコンを選択し、「決定」で項目を決定します。

5.  アイコンを選択後に「決定」ボタンを押すと、ファイル一覧が表示されます。

 「決定」ボタンを押すと、一つ前の画面に戻ります。

<ファイル一覧画面>



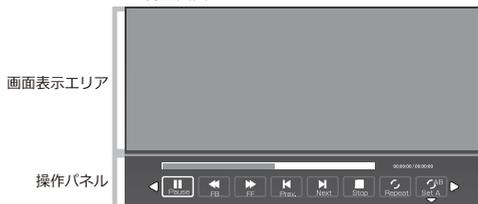
ファイル上でカーソルを一定時間合わせると、中央にサムネイルが表示されます。



6. ファイルの選択と再生／表示  
リモコンの方向ボタンで目的のファイルを選択し、「決定」ボタンを押すと、そのファイルの再生または表示が開始されます。

7. 再生中の操作  
各データの再生中にリモコンの「決定」ボタンを押すと、「操作パネル」が表示されます。方向ボタンでカーソルを移動し、「決定」ボタンで項目を選択・実行してください。「戻る」ボタンを押すと、「操作パネル」が閉じます。

<再生画面>



# USBメディアの再生

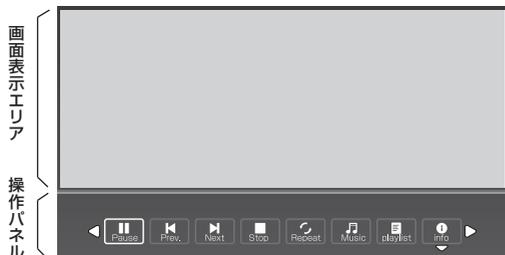
## ● 再生中にできるリモコン操作

ボタン	操作内容
	再生中に押すと一時停止、もう一度押すと再生を再開します。
	再生を停止します。
	早送り再生を行います（押すごとに速度が切り替わります）。
	早戻し再生を行います（押すごとに速度が切り替わります）。
	前のチャプターへ移動します。
	次のチャプターへ移動します。
	押すごとにリピート再生モードを切り替えられます。
	動画再生中、押すごとに再生速度が変更されます。
	押すごとに画面の拡大／縮小を切り替えられます。
	A点からB点までの範囲をリピート再生できます。
	映像モードを切り替えます。

※ファイルの種類により、ボタン操作が行えないケースがあり得ます。

# USBメディアの再生

## ● 操作パネル - 画像



※操作パネルは、リモコンの「決定」ボタンで表示し、「戻る」ボタンで閉じます。

### ・リピート再生について

ファイルの再生時は、オールリピート状態で開始されます。リピートモードを変更する場合は、カーソルを「Repeat」に合わせて「決定」ボタンを押してください。



再生：スライドショーの再生を開始します。



一時停止：スライドショーを一時停止します。



前へ：前の画像を表示します。



次へ：次の画像を表示します。



停止：スライドショーを終了し、一覧画面に戻ります。



リピート：リピート再生を行います。



音楽：画像ファイルと同じフォルダ内の音楽ファイルをバックグラウンドで再生します。  
(※音楽ファイルをご用意ください)



ファイルリスト：フォルダ内の画像ファイルを一覧で表示します。



情報：画像の詳細データを表示します。



回転：画像を時計回りに90度回転させます。



回転：画像を反時計回りに90度回転させます。



表示拡大：画像を拡大して表示します。



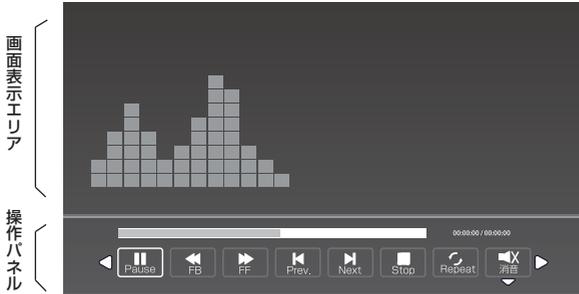
表示縮小：画像を縮小して表示します。



表示領域移動：画像を拡大表示している時に、▲▼◀▶ボタンで表示範囲を移動できます。

# USBメディアの再生

## ● 操作パネル - 音楽



※操作パネルは、リモコンの「決定」ボタンで表示し、「戻る」ボタンで閉じます。



再生：音楽の再生を開始します。



一時停止：再生を一時停止します。



早戻し：早戻し再生を行います（押すごとに速度が変更されます）。



早送り：早送り再生を行います（押すごとに速度が変更されます）。



前へ：前の曲に移動します。



次へ：次の曲に移動します。



停止：再生を終了します。



リピート：リピート再生を行います。



消音：音声をミュートします。



ファイルリスト：フォルダ内の音楽ファイルを一覧表示します。



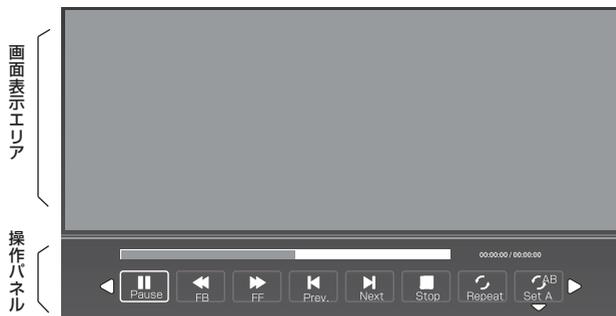
情報：ファイルの詳細情報を表示します。



時間指定再生：指定時間で再生することができます。

# USBメディアの再生

## ● 操作パネル - 動画



※操作パネルは、リモコンの「決定」ボタンで表示し、「戻る」ボタンで閉じます。

	再生：動画の再生を開始します。		ファイルリスト：フォルダ内の動画ファイルを一覧表示します。
	一時停止：再生を一時停止します。		情報： ファイルの詳細情報を表示します。
	早戻し：早戻し再生を行います。 (押すごとに速度が変更されます)		スロー再生：スロー再生を行います。 (押すごとに再生速度が変更されます)
	早送り：早送り再生を行います。 (押すごとに速度が変更されます)		コマ送り：ボタンを押すごとに1コマずつ送ります。
	前へ：前のチャプターに移動します。		時間指定再生：指定した時間から再生を開始できます。
	次へ：次のチャプターに移動します。		表示拡大： 画面を拡大表示します。
	停止：再生を終了します。		表示縮小： 画面を縮小表示します。
	リピート：リピート再生を行います。		画面サイズ： 画面の表示比率を変更します。
	始点A設定：A点からB点までの範囲をリピート再生できます。		表示領域移動：拡大表示中に▲▼▶▶▶ボタンで表示範囲を移動できます。

### ● A-B間リピート再生について (動画対応)

再生中に操作パネルの機能を使用すると、 を指定して繰り返し再生することができます。

1. をアイコンに移動します。
2. 再生中、開始点 (A点) にしたい位置で「決定」ボタンを押します。
3. 次に、終了点 (B点) にしたい位置で「決定」ボタンを押すと、A点からB点までのリピート再生が開始されます。
4. 再生中に再度「決定」ボタンを押すと、A-B間リピート再生が解除されます。

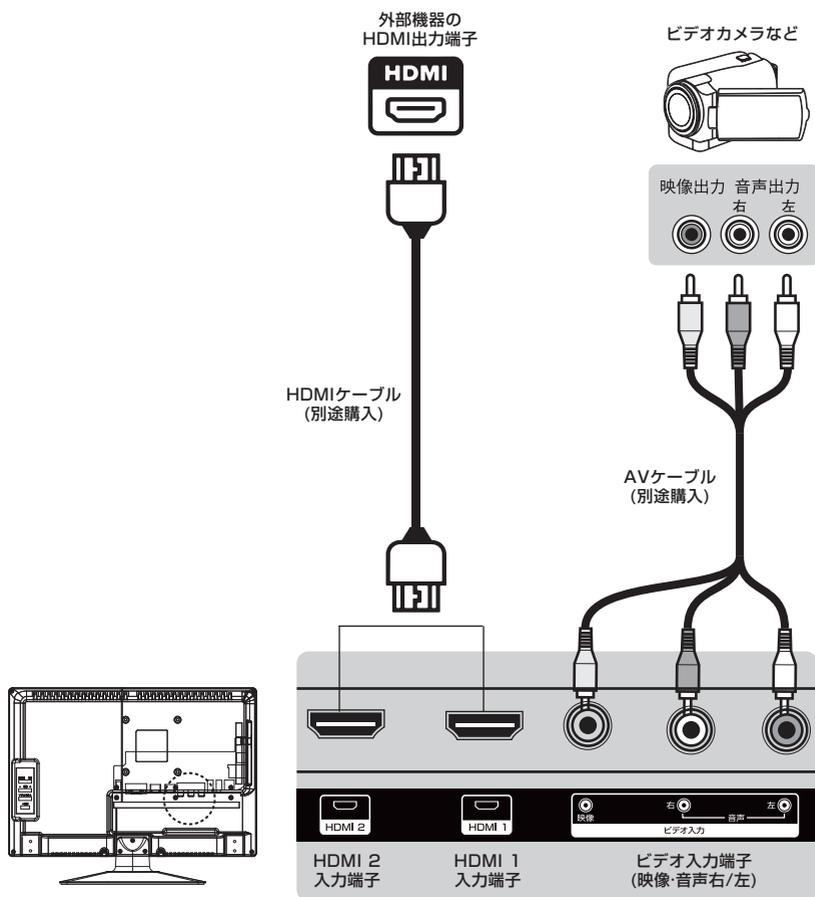
## 外部機器の接続

### ● HDMI端子を用いた接続（高画質出力）

- ・ハイビジョン対応機器と接続することで、高画質での視聴が可能です。
- ・機器を接続／切断する際は、必ず電源をオフにし、プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- ・詳細な接続方法については、接続する外部機器の取扱説明書をご参照ください。

### ● 映像・音声入力端子での接続（標準画質）

- ・機器の接続／切断時は、必ず電源を切り、プラグをコンセントから抜いて操作してください。
- ・詳細な接続方法は、外部機器の取扱説明書をご確認ください。  
※音声・映像入力端子には、プラグを奥まで完全に差し込んでください。十分に差し込まれていないと、正常に表示されない場合があります。



# 外部機器の接続

## ● 外部機器での視聴方法

### ▲ 注意

- ・接続時は、本機および外部機器の電源を必ず切ってください。
- ・あらかじめ各機器の音量を低く設定してください。

1. 外部機器を本機に接続します。
2. 本機と外部機器の電源をオンにします。
3. リモコンの「入力切換」ボタンを押します。
4. 「▲▼」ボタンで入力源（地デジ/HDMI1/HDMI2/ビデオ/USB）を選択し、「決定」ボタンを押します。
5. 外部機器で再生を開始します。
6. 必要に応じて各機器の音量を調整してください。



## ● ヘッドホンの接続方法

1. 音量を最低に設定します。
2. ヘッドホンのプラグを本体のヘッドホン端子に接続します。
3. 音量をお好みに調節します。  
※長時間のご使用は、聴覚に影響を及ぼす恐れがありますのでご注意ください。  
※ヘッドホン接続中は、本体スピーカーから音声は出力されません。

## 故障かも？と思った場合

以下の現象は、故障ではないことがあります。修理や点検をご依頼になる前に、再度ご確認ください。

カテゴリ	現象	確認事項・対処法
電源	電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグがコンセントから抜けていないか、または電源コードが本体から外れていないかご確認ください。</li> <li>内部で処理を実行中の場合、操作応答が遅延することがあります。</li> </ul> <p>その際は約1分程度お待ちいただき、その後再度電源を入れてみてください。</p>
リモコン	リモコンが操作できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>リモコンの電池が消耗していないかご確認ください。（付属電池はテスト用です。購入後は早めに新しい電池に交換することをお勧めします）</li> <li>電池のプラス（+）とマイナス（-）の向きが正しいかご確認ください。</li> <li>リモコンをテレビの受光部に向けて操作していますか？</li> <li>リモコンとテレビの間に物が遮っていませんか？</li> </ul>
リモコン	チャンネル（CH▲▼）ボタンで特定のチャンネルが選択できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>チャンネル登録は完了していますか？</li> </ul> <p>アンテナ接続やアンテナの向きなどをご確認の上、チャンネルサーチを再度実行してください。</p> <p>※CATV または共同アンテナシステムをご利用の場合は、パススルー方式での受信に対応しているか事前にご確認ください。</p>
表示・接続	画面が映らない／音声が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナケーブルが外れていないかご確認ください。</li> <li>接続されていない入力モード（例：ビデオ、HDMI）に切り替わっていませんか？</li> <li>外部機器との接続ケーブルが確実に接続されているかご確認ください。</li> </ul>
視聴中	縦線状のノイズが発生する	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナや端子付近に外部からの妨害電波が入っている可能性があります。</li> </ul> <p>アンテナケーブルはシールド性能の良い同軸ケーブル（市販品）をご使用ください。</p> <p>アンテナの高さや方向を調整することで、妨害を軽減できる場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外部機器を視聴中の場合は、接続状態と設置環境をご確認ください。</li> </ul>

## 故障かも？と思った場合

カテゴリ	現象	確認事項・対処法
視聴中	映像が乱れる／不良	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンテナケーブル（壁側・本体側）が確実に接続されているかご確認ください。</li> <li>・ケーブルの断線や損傷がないか確認してください。</li> <li>・アンテナの方向が適切か、または故障していないか確認してください。</li> <li>・付近で落雷や電波障害が発生していないかご確認ください。</li> <li>・1本のアンテナ線を複数のテレビやチューナーに分岐接続していませんか？</li> <li>・本機近くで強い電磁波を発生する機器を使用していないか？</li> <li>・映像設定（明るさ・色合いなど）は適切に設定されていますか？</li> <li>・受信チャンネルが正しく登録されていますか？</li> <li>・放送局側によるチャンネル変更が行われていませんか？放送局の増設などによりチャンネルが変更されている場合は、再サーチが必要となることがあります。</li> </ul>
視聴中	色が薄い／色合いが不自然	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アナログ放送時代の番組を再放送で視聴する場合、画質が劣化して見えることがあります（本機の故障ではありません）。</li> <li>・映像調整設定が適切かご確認ください。</li> <li>・受信チャンネルの設定に誤りはありませんか？</li> <li>・各映像端子の接続が確実か、抜けていないか確認してください。</li> </ul>
視聴中	デジタル放送が受信できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・miniB-CASカードが正しく挿入されていますか？正しく挿入されていないと、地上デジタル放送は視聴できません。</li> <li>・カードのIC部分に汚れや変形はありませんか？接触不良の場合、カードを認識できず放送が受信されません。丁寧に取り扱いってください。</li> </ul>
視聴中	設置場所を変更（引越し後）すると視聴できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異なるエリアに移動した場合は、受信チャンネルの再設定が必要です。</li> <li>本書「チャンネルの初期設定」を参照の上、改めてチャンネルサーチを実行してください。</li> </ul>

### 次の場合は故障ではありません

- ・液晶画面は極めて精密に製造されていますが、ごく稀に画素欠けや常時点灯するドットが存在する場合があります。
- ・キャビネットから「ピシッ」という音がすることがあります。これは周囲の温度変化による筐体の伸縮に伴うもので、画面や音声に異常がなければ問題ありません。
- ・本機は待機状態でも番組情報の取得などの動作を行うため、内部から「カチッ」という動作音が聞こえることがあります。

# 製品仕様

商品 ス ペ ッ ク	電 源	ACアダプター	AC100V 50/60Hz 入力 12V/2A出力	
		消費電力	13.5W (待機時: 0.5W)	
	パ ネ ル	画面サイズ	15.4インチ	
		画面寸法	幅331.3(W)×高さ207(H)mm	
		解像度	1440×900	
		視野角	70° /70° /60° /60° (Typ.)	
	受信チャンネル		フルセグ (地上デジタル放送・ワンセグ放送対応) UHF13~62ch CATV/パススルー方式 C13~C63 ※インターネット回線を利用したの地デジ受信環境には対応しておりません。	
	入 力 と 出 力	miniB-CASスロット	1系統	
		アンテナ入力	地上デジタルアンテナ×1系統	
		HDMI入力	HDMI Ver.1.4×2系統	
		音声入力	音声入力 (右、左) 端子×1系統	
		映像入力	コンポジット映像端子×1系統	
		ヘッドホン出力	1系統 (3.5mmステレオミニジャック)	
		USB端子	1系統 (最大64GBまで・マルチメディア対応)	
			1系統 (ソフトウェアの更新)	
	音声出力	4W (2W+2W) / 2個: 8Ω2W		
外 観	寸法 (スタンド有)	約W35.7×D13×H28.4cm		
	寸法 (スタンド無)	約W35.7×D4.2×H24.2cm		
	重量	約1.14Kg		
	壁掛け(VESA規格)	75×75mm (M4×7mm)		
USBマルチ 対応フォーマル	画像	JPEG		
	音楽	MP3、WMA		
	動画	AVI (最大対応解像度 720x480)		
付属品	ACアダプター、リモコン、リモコン用電池 (単4形乾電池×2)、スタンド、 スタンド用ネジ×4本、miniB-CASカード			

# 保証とアフターサービスのご案内

—— 必ずご一読ください ——

## 保証について

### 【保証期間】

購入日から1年間。 ※ 消耗部品は、保証期間内でも交換は有料となります。

### 【保証書のご案内】

裏表紙に保証書を添付しています。購入日と販売店名が記入されていることをご確認のうえ、販売店にてお受け取りください。保証書は失くさないよう大切に保管してください。

## 修理について

### 【修理のご依頼方法】

取扱説明書を確認しても症状が改善しない場合は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜き、購入店またはsimplusサポートセンターにご連絡ください。

### 【保証期間内の修理(購入日から1年未満)】

保証書の規定に基づき、無償で修理いたします。ご依頼の際は、保証書をご提示ください。

### 【保証期間経過後の修理(購入日から1年以上)】

お客様のご希望に応じて、有償にて修理を承ります。

### 【補修料金の内訳】

補修料金は、「技術料(故障箇所の診断・修理・部品交換などの作業費)」と「部品代(修理に用いる部品費)」の合算で構成されます。

## 部品について

### 【部品に関する情報】

- ・ 補修用性能部品の保有期間:本製品の修理に必要な性能部品は、製造終了後1年間保有します。性能部品とは、製品の機能維持に不可欠な部品を指します。
- ・ 補修部品のご注意:他機種と共通部品を使用する場合があります。提供する部品の仕様や外観色が購入時と一部異なることがあります。なお、お客様ご自身による分解や修理は危険ですので、絶対に行わないでください。

## 長期使用製品の安全点検のお願い

長くご使用いただいた製品は、経年により内部の電気部品が劣化し、発煙や発火に至るおそれがあります。ご使用前に次の症状がないか必ず確認し、異常を見つけた場合は直ちに使用を中止し、購入店またはsimplusサポートセンターへご相談ください。

### 点検が必要な症状例

- ・ 本体が歪む、または過度に熱を帯びる
- ・ 電源プラグ／コードが異常に熱くなる
- ・ コードに傷があり、触れると通電したりしなかったりする

取扱説明書の「安全上のご注意」を定期的に読み返してください。

誤った使用方法や、長年の使用による熱・湿気・ほこりの影響は、部品劣化を早め、故障や事故の原因になります。電源プラグやコンセント周りのほこりは、こまめに取り除いてください。

## お客様の個人情報の取り扱い

株式会社ジェネレーションパス(以下「当社」)は、お問い合わせ対応や修理、その後の確認等を目的として、お客様の個人情報を利用し、やり取りの記録を保存する場合があります。

当社は、以下の場合を除き、個人情報を第三者へ提供しません。

- (a) 修理業務や確認業務などを外部に委託する必要があるとき
- (b) 法令に基づく提供要請があるとき

# 保証書

持込修理

このたびは本製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

本書は紛失されないよう大切に保管してください。保証期間内に故障が発生した際は、本書と製品をご用意のうえ、ご購入店または simplus サポートセンターへお問い合わせください。

## 製品情報

品名: 15.4V型 液晶テレビ 1波

型番: SP-154TVD-01

保証期間: お買い上げ日より本体1年間

## お客様

ふりがな:

お名前:

ご住所:

お電話:

## ご購入情報

お買い上げ日: 年 月 日

製造番号:

販売店(店名・住所・電話):

※**ご注意**※ 保証書が未記入のときは、購入日を示すレシートや送り状などの証明書を必ず同封してください。証明が提出されない場合、保証の対象外となる可能性があります。

本保証書は、記載の条件に従い、無償での修理対応をお約束するものです。

購入日から保証期間中に、取扱説明書・本体ラベル・各種注意事項に沿った正常な使用にもかかわらず故障が発生した場合、本書の記載に基づき弊社が無償修理を行います。修理のご依頼は、製品と本保証書をご準備のうえ、ご購入店または simplus サポートセンターへお申し付けください。

転居や贈答などの事情により購入店での受付が難しいときは、simplus サポートセンターまでご連絡ください。

なお、食品補償など製品の故障以外に関する補償は対象外です。

保証期間満了後の修理や補修用性能部品の保有期間は、取扱説明書をご確認ください。

【1】保証期間内であっても、下記に該当する場合は有償対応となります。

1. 本保証書に購入年月日・お客様名・販売店名の記載がない、または記載内容が変更されている場合。

購入日を示すレシート、送り状等の証憑がない場合。通信販売・インターネット購入で、注文確認メール等の購入履歴を提示できない場合。

2. 本保証書の提示がない場合。

3. 誤った使用、改造、不適切な修理に起因する故障・損傷。

4. 購入後の設置場所の移動、落下、引越し、輸送などによる故障・損傷。

5. 一般家庭用以外(例:業務用での長時間稼働等)で使用されたことによる故障・損傷。

6. 車両・船舶に搭載して使用したことにより生じた故障・損傷。

7. 火災・地震・風水害・落雷等の天災、ならびに公害・塩害・ガス害・異常電圧等のほか外的要因による故障・損傷。

8. 消耗部品の交換。

9. 樹脂加工部やメッキの摩耗・打痕、プラスチック部の損傷(かすり傷・へこみ等を含む)。

10. 腐食に起因する故障・損傷。

11. 購入された製品が、有償・無償を問わず第三者へ譲渡されたもの(中古品)の場合。

【2】修理の際には再生部品や代替部品を使用する場合があります。交換した部品は弊社が回収のうえ適切に処理・廃棄し、本保証書に基づく無償修理(製品交換を含む)後も保証期間は最初のご購入日に基づく期間が適用されます。

【3】本保証書の再発行はいたしません。紛失されないよう大切に保管してください。

【4】本保証書は日本国内でのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

本保証書は、記載の期間および条件の範囲で無償修理をお約束するものであり、保証発行者(保証責任者)ならびにその他の事業者に対してお客様が有する法的権利を制限するものではありません。

株式会社ジェネレーションパス

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-1 西新宿パークウエストビル5F

## お客様サポート

故障および修理のご相談、修理費用の参考、製品の使い方・お手入れに関するFAQは、こちらをご利用ください。

🔍 シンプラス サポート

検索

二次元コードから  
もアクセスできます



simplus サポートセンター

050-5538-3184 受付時間:平日10:00~12:30、13:30~17:00(土日祝、弊社指定休業日を除く)